

TIENS JAPAN(ティエンズ ジャパン)
2013年秋の新製品、オーガニック ハンド クリームを発売

TIENSグループ(本部: 中国天津市)傘下の日本支社、株式会社TIENS JAPAN(本社: 東京都中央区銀座 代表取締役社長: 深作 荘一郎)は、2013年10月12日からアプロティー オーガニック ブランドよりハンドクリームを発売しました。アプロティー オーガニック シリーズのスキンケア製品は既存の4製品がエコサート(ECOCERT)によるオーガニック認証を取得しており、今回のハンド クリームも同認証を取得しています。

近年パソコンやスマートフォンの普及、ウイルス対策の手洗いや消毒などにより、「手」は酷使され、またハンドケアが大きく注目されています。TIENS JAPANでは天然・植物原料100%かつオーガニック認証を取得したアプロティー オーガニック ハンド クリーム発売しました。

ピュアEGCgオイル、サージ発酵オイル、国産の米由来のフィチン酸が手肌を健やかに整え、アフリカ産のオーガニック植物成分、シアバター、アルガンオイル、パオバブ種子油が肌にリッチなうるおいを与えます。また、オーガニック オレンジウォーターが上記美容成分の肌への浸透を促進します。

アプロティー オーガニック (Aprotie Organics)
ハンド クリーム



参考小売価格(税込): 2,861円



エコサート (ECOCERT)



エコサートは1991年に設立された世界最大といわれる国際有機認証機関。フランス、トゥールーズを本拠とし、約500名のスタッフが世界80か国以上で認証を行っています。

認証基準は非常に厳しく、成分はもとより製造工程、設備の洗浄方法、品質管理手法、原料・製品の保管方法、容器の材質など多岐にわたっており、認証取得後も毎年エコサートの検査員による検査が行われます。